

笑いの世界へようこそ!

かみかあ

# 狂言の会

令和3年9月26日(日)

午後2時開演(午後1時30分開場)

解説

本日の公演について

大蔵流狂言方 善竹隆平



「清水」

太郎冠者

主

小西 玲央  
善竹 隆司

「棒縛」

次郎冠者

主

善竹 隆平  
善竹 彌五郎  
善竹 忠亮

「梟」

法印

兄

弟

善竹 隆司  
上西 良介  
上吉川 徹

※上演曲目は変更になる場合がございます



会場

神河町中央公民館  
グリンデルホール

鑑賞料

前売券 1,200 円  
(当日券1,500円)【全席自由】

発売は7月27日(火) 午前9時～

※小・中学生無料。なお、入場の際はチケット販売所で事前配布の整理券が必要。

チケット販売所

●神河町中央公民館 ●神崎公民館 (0790-32-1681)

●神崎支庁舎 (0790-32-1222) ●センター長谷 (0790-35-0001)

お問い合わせ

神河町中央公民館 (神崎郡神河町寺前 64 番地)

TEL : 0790-34-1450、FAX : 0790-34-1285

受付 : 午前 9 時～午後 5 時 (月曜休み※祝日の場合は翌日)



神河町公式ホームページ

- ・未就学児の入場は、ご遠慮ください ・チケット完売時、当日券の販売はございません
- ・公演を中止する場合を除き、チケットの払い戻しはできません ・入場者数を制限して販売する場合があります
- ・新型コロナウイルス感染症流行状況等により、やむを得ず中止とする場合は、町ホームページ・町内告知放送にてお知らせします

県民芸術劇場

この「県民芸術劇場」は、優れた舞台芸術をより多くの方々に身近に鑑賞していただくため、公益財団法人兵庫県芸術文化協会が県の補助を受けて、神河町とともにその経費の一部を負担して実施するものです。



## 大蔵流狂言「清水」(しみず)

主人は明日の茶会の為に、太郎冠者に秘蔵の桶を預け清水へ水を汲みに行くよう命じます。しかし茶会の度に水を汲みに行きたくない太郎冠者は、清水に鬼が出たから桶を投げ捨て命からがら逃げ帰ってきたと主人に弁解します。しかし不審に思った主人は清水へ桶を探しに出かけます。嘘が明るみになるのを恐れた太郎冠者は鬼の面をかけて鬼になりすまし、清水へ先回りして主人を脅す事にします。

鬼の面「武悪」で鬼に扮装する演出が見どころで、古くは天正時代の狂言台本にも「野中の清水」と記録に残る狂言です。

## 大蔵流狂言「棒縛」(ぼうしばり)

主人は、いつも留守になれば召使いの太郎冠者・次郎冠者が酒を盗み飲みするので一計を案じ、次郎冠者は棒で左右の手を、また太郎冠者は綱で後ろ手を縛りつけて外出します。そんな二人は不自由な姿勢にもかかわらず、いつものように酒を飲もうと奮闘し、やがて謡い舞を交えて酒宴をはじめます。

縛られた二人の軽妙なやりとりが楽しい、海外公演での評価も高い狂言の名作です。

## 大蔵流狂言「梟」(ふくろう)

数日前に山から帰った弟は、原因不明の病に倒れます。心配した兄は、馴染みの法印(高位の山伏)に加持祈祷(祈り)で弟を治してもらおうと頼みます。快諾した法印は弟を祈り始めると、弟の様子が急変し思いもよらない奇声を発し大混乱になります。

あるものがとり憑くと言う事がありますが、弟にとり憑いたのは何でしょうか。法印の祈りが見どころです。

# プロフィール

## 大蔵流狂言「善竹家」

狂言界初の人間国宝になった初世善竹彌五郎。昭和期 関西の能・狂言界を代表する名人。その芸を脈々と受け継ぐ「善竹家」型を重んじる中にも繊細で細やかな芸風。現代に魅力ある狂言を伝えるべく大阪と東京を中心に、鋭意舞台を勤めています。



**善竹 彌五郎** ぜんちく やごろう

能楽師大蔵流狂言方  
重要無形文化財総合指定保持者  
善竹家当主  
日本能楽协会会员



**善竹 隆司** ぜんちく たかし

能楽師大蔵流狂言方。重要無形文化財総合指定保持者。二世善竹彌五郎の長男で父に師事。狂言「靉猿」で初舞台。「三番三」「釣狐」「花子」を披露する。手塚治虫作品「ブラック・ジャック」を原作に新作狂言「勘当息子」「老人と木」を制作上演し好評を得る。大阪芸術大学舞台芸術学科講師。兵庫県芸術奨励賞を受賞。公益社団法人能楽協会正会員。



**善竹 隆平** ぜんちく りゅうへい

能楽師大蔵流狂言方。重要無形文化財総合指定保持者。二世善竹彌五郎の次男で父に師事。狂言「靉猿」で初舞台。「三番三」「釣狐」「那須語」「花子」を披露する。兵庫県立宝塚北高等学校演劇科講師。文化庁芸術祭優秀賞を受賞。公益社団法人能楽協会正会員。



**善竹 忠亮** ぜんちく ただあき

能楽師大蔵流狂言方。初世善竹忠一郎及び父善竹忠重に師事。大阪府芸術劇場奨励新人指定。「三番三」「釣狐」「那須語」を披露する。令和元年博士学位(学術)取得。令和2年度神戸市文化奨励賞を受賞。公益社団法人能楽協会神戸支部常議員。



**上西 良介** うえにし りょうすけ

能楽師大蔵流狂言方  
二世善竹彌五郎門下  
公益社団法人能楽協会正会員



**上吉川 徹** かみよしかわ とおる

能楽師大蔵流狂言方  
二世善竹彌五郎門下  
公益社団法人能楽協会正会員



**小西 玲央** こにし れお

能楽師大蔵流狂言方  
二世善竹彌五郎門下  
公益社団法人能楽協会正会員

## お客様へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、下記のご協力をお願いします。

- 当日までに、チケットの右側にお名前・電話番号をご記入ください。
- 体温が37.5度以上の方、体調がすぐれない方は、ご来場をお控えください。
- ご来場の時は、マスクの着用、手指の消毒、検温をお願いします。
- 入退場時などに密となる状況を避けて、常にお互いの間隔を確保してください。
- 入場時のチケット半券のもぎりは、お客様ご自身で行っていただき、ホール入口の箱にお入れください。
- 公演主催者からの、感染防止のための要請事項をお守りください。

